

公益社団法人瀬戸内海環境保全協会

令和7年度賛助会員座学研修会 開催要領

- 1 テーマ: 見えない海を可視化する—最新科学が変える海の未来—
- 2 趣旨: 環境DNA、リモートセンシング、AIといった先端技術を通じて、海洋環境を「測る・観る・判断する」最新の知見を学ぶとともに、これらの技術が今後の海洋環境の保全や水産・養殖分野においてどのように活用され得るのかについて理解を深めることを目的として開催する研修会です。

3 開催日時: 令和8年1月21日(水) 14:00～17:00

4 開催場所: スペースアルファ三宮 大会議室

5 募集人数: 会場参加 50名、Web参加 200名 (Zoom Webinar 使用)

6 主催: 公益社団法人瀬戸内海環境保全協会

7 内容:

13:30～開場

14:00 開会の挨拶 趣旨説明

春名常務理事

14:05 海の次世代モビリティの更なる社会実装に向けた
国土交通省の取組

国土交通省総合政策局
海洋政策課
課長補佐 永井 哲

14:30 リモートセンシングの最先端; 広く細かく海を観る
九州大学応用力学研究所
海洋リモートセンシング分野
准教授 市川 香

15:20 AIを活用した採苗判断のためのカキ養殖採苗
支援ツールカキNaviについて

中国電力(株)エネルギー総合研究所
化学・バイオグループ
研究員 古川 有理花

16:10 環境DNAの現状と今後について

神戸大学大学院
人間発達環境学研究科
教授 源 利文

17:00 閉会

Web参加



8 申込方法: 【Web参加】Zoomウェビナーからお申込みください

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_YvT5U83yShSExEBtke1JYA

【会場参加】① Googleフォームからお申込みください

<https://forms.gle/XxNo53BMzHFZzFHf6>

会場参加



② Eメールに件名を「賛助会員座学研修会 参加申込」としていただき、次の1)～3)を明記の上、瀬戸内海環境保全協会 (web@seto.or.jp) にお申込みください
1)氏名(ふりがな)、2)所属名、3)連絡先(Eメール)